

# 峰友 通信

2021年11月発行 第25号

発行責任者／本部役員一同

川西市萩原台西2丁目324 TEL 072(757)8826

<https://dousokai.site/kawanishi-meiho/>

ホームページもご覧ください！



ブログ、Twitter、Instagram

本校の活動の様子をブログにて発信しています。ブログが更新されるとTwitterから通知を行いますので、ぜひフォローをお願いします。またInstagramでも写真等を載せていますので、ぜひご覧ください。



## 「第13回峰友会総会にお集まりください」

峰友会 会長 丸野俊一（4回生）

平素より、峰友会の諸活動に深いご理解とご支援を賜り、ありがとうございます。

今年の8月は雨の日が多く、そのあと残暑の厳しい日が続きましたが、皆様にはお変わりなく涼やかな秋をお迎えのことと存じます。

さて、来たる11月27日（土）の午後2時から、母校2階会議室で第13回総会を開催します。恒例の懇親会は新型コロナウイルス感染症拡大予防のため飲食をせず、顧問の先生にガイドをお願いして「校内ぐるっと散歩」を開催します。記念品はクリアホルダーと袋詰めお菓子をお配りします。参加申込みは、母校ホームページのお問い合わせフォームに①氏名、②フリガナ、③お問い合わせ内容欄に「総会参加申込、回生（または卒業した年）」、

④メールアドレス、⑤電話番号を記入して送信してください。11月13日（土）までを参加受付期間とします。この機会に久しぶりに母校へお集まりください。

なお、今後のコロナ禍の状況で【中止】になりましたら、参加申込会員へ連絡します。

結びにあたり、会員の皆様のご健勝を心からお祈りしますとともに、『峰友会ホームページ』をまだ一度もご覧になっていない会員は≪峰友会≫で検索して、定期的に関覧してもらえれば活動の励みになりますのでご支援ください。

どうぞよろしく申し上げます。

〔追伸〕4回生の皆さんは、総会で母校にお集まりいただきたいと思っています。



## コロナ禍に負けず

本年度、校長として着任しました井上千早彦でございます。よろしくお願い申し上げます。

さて、ご存じの通り本校はユネスコスクールの登録を目指し、海外交流、地域貢献活動、SDGsの推進に積極的に取り組み成果を上げてきました。現在は、ユネスコスクールキャンディデートとなり、近い将来に正式登録されるものと期待しています。世界基準のユネスコスクールとして、現代社会の課題を自分事として捉え、課題解決のための新しい価値観や行動を生み出すために探究的に学ぶことで、自己効力感、自己有用感、自己肯定感等の育成を目指していきます。一方で、高校生としての原点に立ち返り、基本的な生活習慣を身に付けるということ

校長 井上千早彦

にも取り組む必要性を強く感じています。明峰PRIDEを獲得するために不可欠であると考えております。

ここにきてコロナ禍は収束の兆しすら見通せず、デルタ株の猛威にさらされている現在です。本校も、様々な学校行事の見直しや、中止を余儀なくされ、本来なら経験できることを経験できない高校生活を送っています。生徒たちは、そんな中でも、できることには積極的に取り組み、延期になった文化祭でも制限のある中、工夫を凝らしてやり遂げてくれました。この状況下で得られる力もあると思っています。

最後になりますが、コロナ禍の一日も早い収束と、峰友会会員の皆様のご健康にてのご活躍を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

# 明峰高校の現況



令和2年10月から令和3年8月までの川西明峰高校の主な出来事をお伝えします。

## 令和2年度

### グローバルキャリア(GC)類型のスプリングセッション

スプリングセッションは、GC類型だけに開講される授業「GC I」(グローバルコミュニケーション I)への橋渡しとして開催している1年生向けのプログラムです。国内の大学に留学中の大学(院)生を招き、3日間英語漬けでディスカッション、リサーチ、プレゼンテーションを行います。昨年はコロナウイルスの影響で開催を見送り、今年度は2年ぶりに開催し、1・2年生合同で行いました。

初日、「うまく話せるかな」「緊張するけど、自分の世界を広げたい」と緊張した面持ちで生徒が集合し、プログラムを統括するファシリテーター・留学生と対面しました。各会場にはファシリテーター1名、5・6人のグループに1人の留学生がつき、プログラムを開始しました。始まってみると、最初の緊張はすぐさまなくなったようで、終始笑顔が絶えません。ファシリテーターから提示された単語をグループメンバーにジェスチャーで伝えたり、会場全体でジャンケン大会を行ったり、少しずつ緊張がほぐれてきたところでオープニング終了。



事前課題確認の様子

ファシリテーターによるプログラムの趣旨説明

ジャンケン大会

いよいよ本格的にプログラムへ入っていくとしたとき、ある言葉がファシリテーターから発せられました。

「今日のテーマは「Positive」。だからこそ、失敗を恐れなくていい。間違った英語でも大丈夫。失敗はあなたが成長する上でとても喜ばしい出来事です。」その言葉に背中を押されたのか、はじめは不安を感じていた生徒も少しずつ英語を話すようになっていきました。

午後からは1日目のテーマである「Positive」について、深く考察していきます。

自分の体験談を交えたりして、言いたいことはたくさんあるのに、なかなか伝えられないもどかしさを感じているようでしたが、留学生やグループメンバーと助け合い必死に伝えようとする前向きな姿勢が幾度となく見られました。そんな時、生徒たちは事前オリエンテーションで伝えられていたコミュニケーションにおいて言語以上に力を持っていることがある「非言語」(表情・ジェスチャー・姿勢など)の大切さを体感したと思います。



2日目。

初日より自らの考えを述べる機会が多くなり、議題について英語で話さなくてはならないため、初めはたじろぐ生徒も数人見受けられました。しかし、諦めず懸命にくりついでいたのは、失敗を恐れずに「Positive」な発想を1日目に習得したからではないかと思えます。

午前中のテーマは「My identity」。午後からは「My identity」を見つめたうえで、「Leadership」についてディスカッションしていきます。テーマが変化しているようで、実は連続性があることに気がつき始めた生徒たち。2日間の内容も活かしながら、グ

ループで意見を共有していきます。だんだんと英語を話すことに抵抗がなくなってきたようで、「時間が経つのがとても早かった!」「明日で終わるのは悲しい」「もっと留学生とコミュニケーションを図りたい」などの前向きな声が多く聞かれました。



最終日、最後のテーマは「高齢化社会について」。テーマが社会問題とあって、ディスカッションでは専門用語も多く使われるようになりました。そして午前中はグループ発表がありました。ファシリテーターから提示された「ポスターはシンプルにまとめる」というルールのもと、グループごとに要旨を簡潔にまとめていきます。留学生からは相手に伝わる話し方、速度、身振りなどプレゼンに必要なスキルをきめ細かに指導していただきました。言語能力はもちろんですが、アイコンタクト・ジェスチャーなど非言語能力も3日間で本当に大きく成長しました。

いよいよ個人プレゼンテーションです。テーマはこの3日間で学んだこと、将来のゴールや目標を一人ずつ発表していきます。初日は緊張し、たどたどしい様子でしたが、見違えるほど堂々と前に立ち、自らの言葉でプレゼンテーションする様子に教員・ファシリテーター・留学生、何より生徒自身が一番驚いたことと思います。間違えることを恐れず、幅広い知識と、相手とコミュニケーションしたいという意味さえあれば、言語の壁は乗り越えていけることを感じた3日間でした。



最後に留学生から修了証が贈呈されました。あっという間の3日間も一区切りかと思いきや、生徒たちがサプライズでファシリテーターと留学生に色紙を準備していました。とても喜んでくださり、涙する場面もありました。

今回のプログラムを通じて、一回り二回り成長した生徒たち。コミュニケーションに対してこれからも貪欲であり続けてほしいです。自らの世界をより広げるためにも、知識を取り込み、自分の中に落とし込んでいく必要性を感じたことと思います。持続的な学びを行い、学校をけん引していくような存在になってくれることを願っています。



### クロスカントリー大会

新型コロナウイルス蔓延防止のため中止

### 皆勤賞

43回生303名が卒業し、そのうち9名が3年間無遅刻無欠席でした。「毎日が登山」と言われる明峰高校で、これはすごいことだと思います。



令和3年度

文化祭

7月に文化祭を2日間実施しました。新型コロナウイルス対策として、密を避けるため今年度も1学年ずつ交代で体育館に入り、残り2学年は教室のプロジェクターで体育館の様子を鑑賞、展示を見に行くという形を取りました。1年生は廊下の窓には個性溢れるスタンドグラスを、2年生は自分のイニシャルをかたどったフィルムをクラスごとに連ねて野外ステージの空を彩り、3年生は、折り紙で鶴を壁面展示に挑戦し、2030年までに達成すべき17の項目「SDGs」の文字を見事に表現しました。学校全体でSDGsに取り組み、探究活動も行っている本校を象徴するような、すばらしい展示でした。



オンラインオープンハイスクール

今年度もオンラインでオープンハイスクールを実施しました。200人以上の方々に、視聴していただきました。今年度は、プレゼンテーションはもちろん、機材の操作まで全て生徒中心で行いました。生配信のため、数日前から映す角度や、出演者が読みやすい原稿をスクロールするタイミングなど、自分たちで考え入念なりハースルを行いました。何度も練習を重ねましたが、本番の最初はやはり緊張した表情でした。しかし、次第に普段の明るく学年の垣根を感じさせない強い団結力を発揮してくれました。ダイジェスト版が明峰の公式Youtubeで視聴できますので、是非ご視聴ください。また、チャンネル登録をお願いします。



進路状況(令和2年度43回生)

	卒業者数	国公立	私立大学	短期大学	専門学校	民間就職	公務員	その他	進学準備
男	155	1	75	4	57	8	2	1	7
女	148	1	39	25	63	12	0	5	3
計	303	2	114	29	120	20	2	6	10

部活動・同好会加入生徒数一覧

運動部(12)		文化部(10)		同好会(5)	
陸上競技	18	茶華道	1	写真	9
野球	25	演劇	22	フットサル	2
サッカー	72	吹奏楽	12	水泳	14
テニス	29	美術	13	コーラス	10
ハンドボール	14	放送	4	E S S	1
バスケ	39	理科	1	計	36
バレー	36	文芸漫画	9		
バドミントン	57	家庭科	18		
剣道	2	書道	2		
ワンダーフォーゲル	1	パソコン	8		
ダンス	45	計	90		
卓球	16				
計	354				

部活動・同好会成績

(2020年10月～2021年8月)

運動部	陸上競技	第73回兵庫県高等学校 ユース陸上競技対校選手権大会 2年 5000m競歩 9位 迫田 英斗 1年 200m 岩本 大陽 円盤投げ 加藤 海杜 第73回兵庫県高等学校 陸上競技対校選手権大会 阪神地区予選会 2年 相澤 光汰郎 1500m 決勝進出 第58回阪神地区高等学校駅伝競技大会 11位
	野球	令和3年度 秋季阪神地区代表決定戦勝利 秋季県大会出場(13年ぶり)
	サッカー	JFA U-18サッカーリーグ2021 阪神リーグ1部 6位 兵庫県高校サッカー選手権大会 決勝ラウンド出場
	テニス	東阪神4部リーグ優勝 春季ジュニア大会出場
	バスケ	男子 兵庫県U-18リーグ戦出場(県2部リーグ)
	バレー	春季川西・猪名川大会 出場 令和3年度 春季阪神支部リーグ 出場 第65回兵庫県高等学校総合体育大会バレーボール競技出場
	バドミントン	令和3年度 阪神高等学校新人バドミントン選手権大会(阪神新人戦) 男子シングルス 中尾 浩太 ベスト8 ダブルス 中尾優太・中尾浩太 第3位 令和3年度 県高等学校新人バドミントン選手権大会(県新人戦) シングルス 3名 ダブルス 2組 出場
	剣道	県大会・阪神地区予選大会 出場
	ダンス	「ふれあいフェスティバル in 阪神北」YouTube 配信出演 その他多数のため、学校HPをご覧ください。
	卓球	第75回国民体育大会卓球競技 少年の部 阪神地区予選 予選トーナメント1位(兵庫県大会 進出) 個人シングルス 藤岡 大己
文化部	演劇	阪神支部コンクール 優秀賞 県大会 優良賞
	吹奏楽	文化祭公演 校内ソロコンテスト開催
	放送	第68回 NHK杯全国放送コンテスト 兵庫県大会 予選 アナウンス部門 出場 創作ラジオドラマ部門 佳作「ひみつの友だち」 準決勝 テレビドキュメント部門 奨励賞「Re.revival?」
同好会	写真	第29回 兵庫県高等学校春季写真コンテスト 県本選 入選「継承」 2年 林 晃大 県予選 佳作「4時間の縛り」 3年 岸田 新史
	コーラス	Break Throw Music Box 出演

今年転出された先生方

氏名	教科	転出先
中川 透	校長/国語	退職
山崎 信一	教頭/国語	尼崎市立琴ノ浦高等学校
増山永津子	国語	県立伊丹高等学校
瀧口 梓	国語	県立尼崎高等学校
川端 優樹	国語	県立武庫荘総合高等学校
窪田 紀雄	数学	県立西宮南高等学校
今村 高士	保健体育	県立国際高等学校
森田 光彦	外国語	県立篠山鳳鳴高等学校
松石 有弥	外国語	県立尼崎小田高等学校
高橋 弘敬	外国語	県立国際学校
神原 広志	外国語	県立北摂三田高等学校
土屋 輝真	情報	西宮市立西宮高等学校
大鶴 麻美	養護教諭	県立西宮南高等学校
岡 琴音	国語	県立猪名川高等学校
石井 教寿	理科	神戸市立葺合高等学校
黒田 彩音	保健体育	県立西脇香風高等学校
石川 春樹	芸術(書道)	県立西脇高等学校
森脇 達雄	事務	県立西宮高等学校
原 百代	事務	県立阪神特別支援学校

## 令和2年度 峰友会会計決算報告書

### 1 収入の部 (単位:円)

科目	予算額(A)	決算額(B)	(B-A)=C	備考
繰越金	2,503,216	2,505,386	2,170	
会費	1,350,000	1,515,000	165,000	@5,000円×303名(43回生)=1,515,000円
繰入金	0	0	0	
雑収入	24	21	△3	預金利息等
計	3,853,240	4,020,407	167,167	

### 2 支出の部 (単位:円)

科目	予算額(A)	決算額(B)	(A-B)=C	備考
会報発行費	1,100,000	993,210	106,790	会報送料含む
総会費	0	0	0	
会議費	50,000	661	49,339	
助成費	300,000	0	300,000	
委託費	200,000	64,460	135,540	ホームページ管理費等
積立費	0	0	0	
報償費	200,000	168,165	31,835	卒業記念品
旅費	70,000	12,000	58,000	
事務費	30,000	0	30,000	
印刷費	30,000	12,100	17,900	入会のしおり、コピー代等
役務費	50,000	2,364	47,636	振込手数料、郵送料
予備費	1,823,240	0	1,823,240	
計	3,853,240	1,252,960	2,600,280	

収入合計 4,020,407 円

支出合計 1,252,960 円

差し引き 2,767,447 円

差し引き残額2,767,447円は、令和3年度に繰り越しいたします。

令和3年3月31日  
峰友会 会計 廣末直幸

## 会計監査報告

兵庫県立川西明峰高校同窓会峰友会会則により実施いたしました、令和2年度峰友会会計監査の結果は次のとおりです。

記

1. 監査実施日 令和3年7月24日(土)
2. 監査の対象 令和2年度峰友会会計

収入済額 4,020,407 円

支出済額 1,252,960 円

差引残額 2,767,447 円

上記会計担当から提出された諸帳簿、預金通帳等を照合の結果、経理は適正に処理されていたことを認めます。

令和3年7月24日  
峰友会 会計監査 小森田理佳

## 令和3年度 峰友会会計予算(案)

### 1 収入の部 (単位:円)

科目	当初予算額		(A-B)=C	備考
	3年度(A)	2年度(B)		
繰越金	2,767,447	2,503,216	264,231	
会費	1,350,000	1,350,000	0	
繰入金	0	0	0	
雑収入	23	24	△1	預金利息等
計	4,117,470	3,853,240	264,230	

### 2 支出の部 (単位:円)

科目	当初予算額		(A-B)=C	備考
	3年度(A)	2年度(B)		
会報発行費	1,100,000	1,100,000	0	会報送料含む
総会費	100,000	0	100,000	令和3年に開催
会議費	50,000	50,000	0	役員会及び諸会議費
助成費	300,000	300,000	0	同窓会開催助成費、母校助成金
委託費	200,000	200,000	0	ホームページ管理費等
積立費	0	0	0	
報償費	200,000	200,000	0	卒業記念品等
旅費	70,000	70,000	0	
事務費	30,000	30,000	0	事務用品等
印刷費	30,000	30,000	0	入会のしおり、コピー代等
役務費	50,000	50,000	0	振込手数料、郵送料等
予備費	1,987,470	1,823,240	164,230	
計	4,117,470	3,853,240	264,230	



## 記念事業積立費(特別会計)について

No	預金額	残高調査年月日	金融機関名・種類
1	6,496,919円	令和2年12月14日	関西みらい銀行川西萩原出張所・定期預金
2	3,177,658円	令和3年8月5日	川西花屋敷郵便局・定期預金
3	6,622,537円	令和3年5月31日	池田泉州銀行川西支店・定期預金
			16,297,114円

令和3年10月現在の記念事業積立金は16,297,114円です。